



第207回触媒化学研究センター談話会

講演者：齊藤和裕 氏

(独立行政法人 産業技術総合研究所 太陽光発電研究センター
有機薄膜チーム チーム長)

演 題：有機薄膜太陽電池の開発動向

要 旨：有機薄膜太陽電池は低コスト、低環境負荷の次世代太陽電池として期待されており、欧米を中心として研究開発が活発化している。本講演では、有機薄膜太陽電池の研究開発動向と、近年注目を集めているウェットプロセスをもちいたバルクヘテロ接合型太陽電池について紹介する。

講演者：當摩哲也 氏

(独立行政法人 産業技術総合研究所 太陽光発電研究センター
有機薄膜チーム 研究員)

演 題：低分子有機薄膜太陽電池の作製と評価

要 旨：有機薄膜太陽電池には、ポリマー溶液をスピンコートで製膜するウェットプロセス太陽電池と、真空蒸着による低分子色素を用いたドライプロセス太陽電池がある。低分子有機薄膜太陽電池は、各種半導体色素を積層または混合（共蒸着）しデバイスを作製する。本講演では、デバイス構造の太陽電池性能への影響について紹介する。

日 時：2006年 9月11日(月)

15:30 - 17:00

会 場：エンレイソウ 大会議室

《連絡先》触媒化学研究センター有機合成触媒分野

高橋 保 (TEL: 011-706-9149)